

平成31年  
第96号

## 大鉢協

2月20日  
発行ホームページでも  
ご覧いただけます大阪鉢螺卸商協同組合  
<http://www.daibyokyo.com>

## 「海から臨む富士夜景」 富田郁夫

- ◇「年頭所感」松井一郎 大阪府知事… 2~3
- ◇「年頭所感」増谷彰彦 理事長 …… 3
- ◇平成31年新年互礼会を開催… 4
- ◇第2回「FE検定」を実施… 5
- ◇組合だより… 5
- ◇亥年生まれ経営者アンケート… 6~8
- ◇FEジュニアセミナー開講… 8
- ◇委員会だより… 9~10
- ◇支部だより… 11~12
- ◇FE図面セミナー開講… 12
- ◇第10回 テニス大会… 13
- ◇第5回 合同ハイキング… 13

- ◇随想投稿欄…………… 14~16  
(稻上大三、小川正也、梶山誠)  
(小西弘美、宮川勝)
- ◇第70回野球大会・決勝戦… 17
- ◇OS会の頁(藪本裕寛、本田和寛)… 18~19
- ◇第45回ボウリング大会を開催… 19
- ◇工場見学会ひらく… 20
- ◇平成30年 講演会&忘年会… 21
- ◇[シリーズ] 私の宝物(黒田達也)… 22
- ◇表紙のことば(富田郁夫)… 22
- ◇今後の主な年間スケジュール… 23
- ◇編集後記… 23
- ◇協賛広告… 24

目

次

## 平成31（2019）年 知事年頭所感

大阪府知事 松 井 一 郎



新年あけましておめでとうございます。

昨年11月、皆さまと心をひとつにして取り組んだ「2025年万博」の開催が決定しました。6月に

開催される「G20大阪サミット」とあわせて、世界の人々に大阪の存在を知らしめるまたないチャンスです。G20を成功させるとともに、2025年万博については、若い人たちをはじめ全世代の参画のもとに、これまでの常識を打ち破る、世界の課題の解決を図るものに創り上げ、成長・発展の流れを確かなものにしていかなければなりません。

そのために、まずは、成長の基盤となる安全・安心のレベルをさらに高めることが最重要です。

昨年は全国で大規模な自然災害が頻発し、大阪では大阪府北部を震源とする地震や台風第21号などにより、多大な被害が発生しました。引き続き復旧に向けて着実に取組みを進めますとともに、今回の相次ぐ自然災害を教訓として災害対応力の強化に取り組んでいきます。

次に、2025年万博が、世界中の人々と“いのち輝く未来社会”を共創する場となるよう、そのスタートの年として取組みを加速させます。ライフサイエンスの強みを活かした健康・医療関連産業の振興やイノベーションの促進、これらを支える都市機能の充実など、これまでの蓄積を活かしながら、さらなる成長軌道への押し上げを図ります。

あわせて、万博のテーマを先取りし、内外への課題解決につながる10歳若返り、SDGsの取組みを拡大していきます。

G20大阪サミットは、主要先進国・新興国

の首脳などが一堂に会し、世界経済をはじめ幅広い議題を扱う大規模な国際会議です。国との緊密な連携のもと、皆さまとともに、来阪される方々を最高のおもてなしでお迎えできるよう準備を進めます。

大阪の魅力を高める統合型リゾート（IR）の立地に向けては、これまで他の自治体に先駆けて準備を整えてきました。ギャンブル等依存症などの懸念事項に対して万全の対策を構築し、「世界最高水準の成長型IR」を核とした国際観光拠点を、大阪・夢洲で実現させたいと考えています。

成長を支える都市機能の充実にも力を注ぎます。

リニア中央新幹線と北陸新幹線は、全国と繋がる広域鉄道ネットワークの基幹となるものです。引き続き、新大阪駅までの早期開業を働きかけるとともに、両新幹線の結節により一大ハブとなる新大阪駅およびその周辺地域が、スーパー・メガリージョンの核に相応しい広域拠点となるよう取り組みます。

大阪が強く豊かにそして輝くためには、女性や若者、障がい者などすべての人の力が發揮される社会づくりや将来世代への投資が重要です。

市町村・関係機関と連携しながら、女性や若者が活躍するための環境整備として、雇用促進や子育て支援などを展開し、一人ひとりの就職・結婚・出産・子育てなどの希望を実現する取組みを推進するとともに、障がい者の自立と社会参加に向けたさまざまな取組みの充実を図ります。

また、子どもの貧困対策や児童虐待の根絶などに全力で取り組むとともに、教育については、一人ひとりの子どもたちが置かれている環境に関わらず、将来に向けてチャレンジ

する力を育めるよう、私立高等学校授業料の無償化をはじめ、引き続き「すべての子どもの学びの支援」を進めます。

こうした取組みの推進力である府市の連携を確固たるものにするには、副首都・大阪にふさわしい「新たな大都市制度」の実現が不可欠です。私の任期中に、住民の皆さんに「新たな大都市制度」をお示しし、選択していくだけるように、全力で取り組みます。

私の任期も残すところ一年を切りました。

今年は、これまで築いてきた「変革と挑戦」の姿勢を再認識し、府市が一体となって進めてきた「成長と安全・安心のよき循環による豊かな大阪の実現」に向けた取組みの「総仕上げの年」にしたいと思います。

皆さまの一層のご理解とご協力をお願いいいたしますとともに、本年が皆さんにとって実りあるすばらしい年となりますようお祈りします。

## 年頭所感

## 今年もしぶとく

理事長 増 谷 彰彦



あけましておめでとうございます。

皆様それぞれ、気持ち新たに新春を迎えたることと思います。昨年は災害続きの年で、被害に遭われたり、未だ被害復旧されていない会社様には、早期の復旧をお祈り申し上げます。

2019年の年初にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

大阪鉄螺卸商協同組合は、「全員参加」「全員行動」「全員飛躍」「全員感謝」の理念のもと、副理事長・専務理事・理事・各委員会の委員長・委員の皆様の積極的で献身的なご協力で順調に推移しております。深謝申し上げます。本年は、組合事業の成長を更に具現化する年として大いに期待するところであります。組合員皆様のチャンスを確実にとらえ、乗り遅れることなく、皆様と一緒に邁進して参りたいと思います。

「日本の台所」と呼ばれた築地市場は、昨年

10月6日をもって営業を終了しました。移転に伴い関係者の方々が注意を払った点の一つが、ネズミと一緒に運んでいかないこと、だったそうです。ネズミの駆除が思いの外、厄介な仕事になっていたそうです。ネズミという動物は、旺盛な繁殖力を備えております。これはネズミが飢餓や環境の変化で容易く死ぬ弱い生き物であることの裏返しでもあるわけです。弱い種は存続の為に強い繁殖力が必要なのです。

さて、我々鉄螺業界を振り返ればIT分野とは違い起業される会社はありませんが、廃業・倒産でなくなってしまうことも大変少なく思われます。

「ねじ屋はしぶといな」

AI技術の進歩・グローバルな経営の高度化など、産業も変わっていきますが、鉄螺業界全体しぶとく生き残っていかなければと思っております。

今年も、皆様のなお一層のご理解とご協力を願いいたしますと共に、新たな飛躍と健康で実りある素晴らしい年となりますよう、お祈りいたします。

# 新年互礼会ひらく

## 68社より109名出席 新たな年を盛大に祝う

当組合は1月9日にヴィアーレ大阪（大阪市中央区）において新年互礼会を開催しました。当日は組合員企業より68社109名とその他組合関係者をはじめ関係諸団体の来賓やOS会の幹事などが出席。新年の門出と共に祝い、懇親を深めました。

司会は総務委員の久保哲也氏が務め、初めに増谷理事長が新年の挨拶を述べました。増谷理事長は昨年の社会情勢を振り返った後に「まさに今の世の中は日進月歩で、AIやITの活用が進んでいる。しかし時代が進んでもハード面においてねじが必要とされることに変わりはないのではないか」旨所感を述べました。また、続けて組合活動について「福利厚生や人材育成に力を入れている。一昨年より始まった『FE検定』も根付いてきたのではないか。今後も充実させていきたい」旨述べ、今後の活動に意欲を示しました。続いて行われた来賓の紹介では大阪府商工労働部など行政・関係諸団体の5氏が紹介され、代表して山中雅博氏（大阪府商工労働部）と田村弘子氏（大阪市経済戦略局）がそれぞれ新年の挨拶を述べました。

毎年恒例となっている「OS会」の新幹事紹介では、今年度代表幹事である藪本裕寛氏（ヤブモト工業）より5名の幹事が紹介され、紹介された幹事達はそれぞれ就任の抱負を述べました。このうち幹事の1人である田村友紀晃氏は「若い世代が頑張ってねじ業界を盛り上げていきたい」旨力強く抱負を述べました。また藪本代表幹事からは活動テーマを「未来を問え」

としたことが紹介され、「後継者として明るい未来を描いていければと思い、またこの会から未来を担えるような人材を育めるような場にできればという思いからこのテーマとした」旨説明がありました。



挨拶する増谷理事長

乾杯の音頭は小林三洋相談役・理事が務め、藤澤義弘副理事長の中締めにより盛会裏に散会となりました。藤澤副理事長は挨拶の中で、「こうして毎年新年互礼会ができるのも我々が一丸となって“All for One”で進んでいるためだと思う」旨所感を述べました。

また、当日は同じく恒例となっている年男・年女への記念品贈呈があり11名の年男が紹介されました。当日出席していた該当者には増谷理事長より記念品が贈呈され、年男を代表して藪本光彦氏が「今年で6回目の当たり年となるが、今まで支えて頂いた様々な方には感謝している。健康に注意して年相応に過ごしたい」旨謝辞を述べました。



謝辞を述べる藪本氏



OS会新幹事紹介の様子

～合格おめでとうございます～

## 労務委員会 第2回「FE検定」を実施

昨年10月24日に労務委員会（梅田真吾委員長）運営のもと、大阪市中央区の鐵鋼会館において第2回目となる「FE検定」を実施しました。当日は組合企業20社より43名が試験に臨みました。

FE検定は当組合が運営する「FEセミナー（スタンダードコース）」の習熟度の判定を目的として昨年に設立された認定制度です。試験はねじの基礎知識全般を問う内容となっており、第三者認証機関である（株）NQA-JAPAN様が監修として加わることで試験内容の均一化を図っています。当日受験者は午後2時より60分間試験問題に取り組みました。合格者は「Fastener Engineer（ねじ技術者）」として当組合より認定証が発行されるほか、合格者番号・氏名・社名が組合ホームページに掲載されます。1月に開催された新年互礼会の場では合格者の名前が掲示されました。第3回は今年10月を予定しています。

【第2回FE検定合格者】（敬称略・合格者番号順）

▽山本兼司（大丸鉄螺製作所） ▽元谷慎吾（同） ▽西田広輝（池田金属工業） ▽里佳志郎（同） ▽岡村昌彦（三笠・鉄螺） ▽平野優（同） ▽田部雄一郎（同） ▽郜鵬博（同） ▽中屋孝悠（同） ▽松元愛佳（同） ▽野村学司（同） ▽喜登良裕二（同） ▽森祐介（同） ▽西垣学（ヤハタ） ▽薛鴻濤（同） ▽小阪貴之（三木製作所） ▽桃本昌典（同） ▽土岐真人（同） ▽坂口達也（同）



試験の様子

## 組合だより

### ◇表彰関係

受賞おめでとうございます。

### ◎大阪府商工関係者表彰

株式会社ホンダ鉄螺製作所  
代表取締役 本田 裕久氏  
(平成31年2月)

### ◎大阪卸商連合会優良団体役員表彰

株式会社ヤハタ  
代表取締役社長 和田 正氏  
(平成31年2月)

### ◇新社長就任

#### ○本田支部所属

- ・株式会社村井製作所  
代表取締役社長 村井 耕太郎氏  
(平成30年10月)

### ○西部支部所属

- ・大弘鉄螺株式会社  
代表取締役 稲員 洋氏  
(平成31年1月)

### ◇訃報

#### ○中央支部所属

- ・株式会社 モリシタ  
会長 村上 宏氏  
(平成30年9月ご逝去)

#### ○九条支部所属

- ・太陽ファスナー株式会社  
取締役会長 藤田 敏光氏  
(平成30年12月ご逝去)

ここに謹んで哀悼の意を表し、ご報告致します。

# ～平成31年 新春企画～

## 亥年生まれ経営者アンケート

1. ねじ業界に入られて何年におなりですか？
2. ねじ業界に入られた動機は？
3. ねじ業界の将来をどう思われますか？簡単に。
4. 本年の景気予測は？簡単に。
5. 貴方のお好きなスポーツ選手・芸能界その他の人、その理由。
6. 貴方の家族構成は？
7. 貴方の座右の銘は？
8. 貴方のご趣味は？
9. ご自分で何かスポーツをなさっておられですか？
10. 何時もよくご覧になるテレビ番組は？その簡単なご講評も。
11. 旅行ブームです。昨年中にお出かけになつた訪問地と、旅行の回数を教えて下さい。
12. グルメの時代は終わっても、貴方の推薦のお店と、その店の自慢料理をご紹介下さい。
13. お正月のお休みはいかがなさいましたか？初詣・旅行・家庭サービス・それとも？
14. 貴方のとくに気をつけておられる健康管理方法は？
15. 最後に、2019年に年男となる貴方の新年のご抱負を一言。

**(株)水谷製作所**

**水 谷 肇**

**(昭和10年生まれ)**

1. 通算67年。
2. 母方の祖父にすすめられて。
3. なるようになる。
4. 薄雲 後 小雨。近畿地方に3年以内に予想外の大災害あるかも？(経済・気象)。備え有れば患無し。治にいて乱を忘れず。
5. 吉田 茂。杉原千畝。田中将大(マー君)。己の信ずる道を、信念を以って、堂々と闊歩する。
6. 妻。
7. 初心不可忘。不急不休。
8. 旅(歴史探訪。温泉・美食漫步)。
9. フィットネスクラブ(泳ぐ・歩く)。
10. 歴史物語、時事ニュース・解説、クイズ番組。古に学び、いまのいまを考案。そして未来を企画するのが楽しい。
11. 深圳・上海(同時4回)、オアフ島・ハワイ島(同時2回)、有馬温泉(4回)、白浜温泉(2回)、和倉温泉(2回)、指宿温泉(1回)。

13. 行雲流水・閑雲野鶴、温泉後楽の旅。

14. 病は氣から、医は意なり。SELF-HELP(自助)。

15. 猪突猛進・豨勇、未だ衰えず。育英事業に従事し、優れた後世の人を一人でも多く育成出来ればなあ。綺麗に儲けて、適切に活用。帳尻を合わせて、その後、ピンピンコロリ。我が人生に悔いはなし！

**大洋ねぢ(株)**

**原 田 棟 弘**

**(昭和22年生まれ)**

1. 45年。
2. 父親の職業。
3. ロボット産業が何倍も伸びるとそれに付随して上がると考えます。
4. アメリカと中国の関係次第と考えます。
5. 長嶋茂雄。見せる野球に徹して居たから。
6. 妻と二人。
7. 心配無用。
8. ゴルフ。
9. ゴルフ。

10. 旅番組・ドキュメンタリー等が好きです。  
旅番組は気楽に見られるのが良い。
11. 金比羅さん・タイ。
12. 特にありません。
13. 信貴山初詣。
14. カロリーオーバーにならないように食事量  
を気にしています。
15. 一歩一歩前進あるのみ。

**ヤブモト工業(株)****藪 本 光 彦****(昭和22年生まれ)**

1. 昭和48年に当社入社。2年間土木資材事業部  
勤務後、当社仙台営業所開設し3年間勤務。  
昭和53年帰阪、鉄螺関係の業務に。ねじ業界  
に入り40年。
2. 商社勤務2年、当時の当社営業責任者に「社内  
混乱、会社に戻るよう」諭される。
3. ねじは締結備品として社会の必需品、無くなる  
ことはない。ねじの機能を開発することにより、ねじ業界の将来は広がる。
4. 人口減少、人手不足と国内景気にマイナス要  
素が多いが、昨年並みの景気を期待。
5. 特になし。
6. 三人の子供達は皆社会人として巣立ち、現在  
一人暮らし。
7. 「行く道は 帰る道也 正邪善惡 知りたる道に  
迷う程 愚か也」(父の座右の銘)。
8. ゴルフ、読書。
10. ニュース、のど自慢など歌番組。
11. 三重県鳥羽、兵庫県網干。
12. 奈良富雄「鮎田」。  
奈良西大寺 中華料理「桃谷楼」。
13. 子供達が孫を連れて帰阪、にぎやかな正月に。
14. 出来るだけ歩くように心掛けています。目標  
は一日1万歩。
15. 事業継承に向け、健康に留意して、年相応に  
頑張る。

**(株)三晃商店****武 田 等****(昭和34年生まれ)**

1. 35年。
2. 家業だったので自然に

3. 時代の流れについていければ、しばらくは大  
丈夫だと思います。
4. 今年は良いと思います(希望的観測)。
5. ビートルズ。
6. 6人家族。
7. 実るほど首を垂れる稻穂かな。
8. 音楽鑑賞。
9. たまに歩く程度。
10. 世界ふれあい街歩き。世界の街を歩いている  
感覚で楽しい
11. 島根方面(本田支部旅行にて)。他にも、年に  
2~3回は行きます。
12. 我が家。外食より、嫁の手料理。
13. 家でのんびりと過ごしました。
14. 毎日の食事。
15. 一日一日を大切に過ごしたいです。

**(有)平野製作所****平 野 孝 幸****(昭和34年生まれ)**

1. 30年。
2. バブル景気にそそのかされて。
3. 底堅い業種であると思っています。
4. 明るい信じています。
5. 大坂なおみ。あのなんとも言えない雰囲気。
6. 妻と娘2人。
7. 人間万事塞翁が馬
8. 園芸・茶道
9. ゴルフ。
10. YOUEは何しに日本へ。
11. 淡路島・城崎など近郊。
13. 家族で香港・マカオ。
14. 約20分間の食後の昼寝。セサミン、アマニ油、  
DHAの摂取。
15. 健康に留意して仕事も遊びも真剣に!

**フカヤ産業(株)****武 田 喜 和****(昭和46年生まれ)**

1. 今年で、18年になります。
2. 大学卒業後は別業界に就職しましたが結婚を  
機に、ねじ業界に入りました。
3. 派手さはありませんが、絶対に無くならない、  
日本の基幹産業であると考えます。

4. 万国博覧会の大坂開催が決定し、我々の業界にとってフォローの風が吹くと思います。
5. 錦織圭選手。日本人テニスプレイヤーとして無類の才能がある。
6. 妻、長男（中学1年生）。
7. 感謝。
8. 音楽鑑賞。
9. テニス、スキー。
10. ドラマ全般。推理を楽しんでいます。
11. ニセコ、沖縄。
12. 「りとりいと」和洋創作料理がおいしく雰囲気が良いです。
14. 日々のウォーキング。
15. 健康で過ごす。

**小林産業（株）**

**檜垣俊行**  
(昭和46年生まれ)

1. 16年です。

2. 経営者になりたかったので。
3. 結構面白いと思います。
4. 世界経済は後退局面に入り、日本の景気も弱含むような気がします。
5. イニエスタ（ヴィッセル神戸）。私が神戸出身なので。
6. 妻1人と子供3人です。
7. 美人は三日で飽きる。
8. 領収書の収集。
9. 四十肩が直り、筋トレを再開しました。
10. テレビは見ないです。
11. 西部支部の旅行で台湾に行きました。1回です。
12. 近鮓。近大マグロ、おいしうございました。
13. 妻の実家（東京）に車で行きましたが、渋滞で11時間かかりました。
14. 週1回は運動し、ビフィズス菌で腸活しています。
15. 整理整頓。

## 第7回FEジュニアセミナー 労務委員会 今年も斎間氏を講師に



梅田委員長

労務委員会（梅田真吾委員長）は、11月16日に第7回目となる「FEセミナージュニアコース」を開講しました。当時は組合企業26社より57名が参加。（株）サイマコーポレーション（神奈川県藤沢市）の斎間孝社長を講師

に招き、ねじの基礎知識を学びました。

セミナーに先立ち行われた開講式では梅田委員長が挨拶に立ち「今日は1日のコースだが、もっと勉強したいという方は是非スタンダードコースにも挑戦して欲しい」旨話しました。続いて当組合の増谷理事長が「特定の分野に特化している企業もあるかと思うが、基礎知識は必ず必要になるかと思う。ねじの基礎を広く知って頂き今後の業務に役立てて欲しい」旨挨拶し、受講者を激励しました。この後労務委員会

の大西啓文氏より諸注意が説明された後、受講者は途中休憩を挟みながら17時まで講義に臨みました。

講師の斎間社長は初めにセミナーの目的について「知識を闇雲に増やすのではなく、『いかにしてねじの知識を増やすか』ということについていくつか近道を示せればと思う」旨受講者に説明しました。講義では「使い方の提案力」である「AE (Application Engineering)力」の重要性を強調した上で、途中自己紹介や世界のねじ業界に関する話題を挟みながらねじの規格、形状、機械的性質や表面処理等について講義を行いました。



ねじの基礎知識を学んだ

# 委員会だより

## 「活力漲る」忘年会

総務委員長 宮川 勝

皆様新年明けましておめでとうございます。総務委員から昨年の活動状況をご報告させて頂きます。

昨年12月に年末恒例になっている忘年会をホテルモントレグラスミア大阪にて鈴木総務委員の司会にて開催致しました。

組合員の方々に年内最後は大興奮して頂こうと企画し余興は大阪プロレス軍団による生プロレスを企画致しました。初めての試みで盛り上がり方にかなり心配を致しましたが流石大阪プロレス軍団さん、笑いの刺客たちです。試合は、身体のぶつかり合いと技の掛け合いまた所々で笑いを取り入れ、興奮と笑いの連続であつという間に時間が過ぎました。

更にbingo大会の進行までレスラーに仕切って頂き流石余興の達人、bingoも盛り上がり、あつという間の余興時間でありました。最後に年内最後を鈴木副理事長による中締めで締めくくって頂き、無事年を終える事が出来ました。

さて2019年の総務委員の報告ですが、年初め1月9日にヴィアーレ大阪にて久保総務委員の司会の下、大鉄協単独の新年互礼会を開催致しました。増谷理事長が年始の挨拶を述べ、乾杯は小林相談役、締めは藤澤副理事長の一本締めと年明け幸先の良いスタートで終える事が出来ました。

今年も様々な行事を企画しておりますので、組合員皆様のご参加宜しくお願い致します。

## ボウリング大会皆さん参加お願いします！

福利厚生委員長 西出 倫明

新年明けましておめでとう御座います。昨年最後の行事は台風21号で延期になりました野球大会準決勝・決勝を11月10日に開催しました。秋晴れの中熱戦となり、どの試合も見ごえのある内容と成りました。その前に開催した

10月21日のテニス大会も良い天気に恵まれ本戦とは別にエキシビションでシングルス戦を行ったり親睦試合を行ったりと沢山の試合をして頂いて参加者の皆様には楽しんで頂けた大会になったと思います。

さて今年最初の催しのボウリング大会が2月3日に開催されます。この冊子が発行される頃には終わっておりますがここ2年程参加者が激減し小ぶりな大会になっております。大会自体の継続が危ぶまれる状況です。お誘い合わせ頂き1組でも多くの皆さんとプレーしたいと考えておりますので奮ってのご参加のほどよろしく御願い致します。

その後には真夏の野球大会まで行事は飛びますがプレイヤーとして、応援団として参じて下さい。皆さんに楽しんで頂けるよう本年度も活動してまいりますのでご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

## 広報委員終盤にあたって

広報委員長 北川 浩史

平素は広報委員会の活動にご協力を賜りありがとうございます。この度も「大鉄協96号」が無事発刊できましたこと厚く御礼申し上げます。

2019年は元号の改元・消費税10%に増税・東京オリンピック前年など良くも悪くも景気に与える影響要素が多くあります。今年どんな年になるか誰も断言する事はできません。ただ昨年のような自然災害は最小限に食いとどまつて貰いたいと願うばかりです。

広報委員長を仰せつかり2期(4年)も残り数ヶ月となりました。広報機関誌「大鉄協96号」の発行を持ちまして私の主業務は終了することになります。お役に立てたか否かは分かりませんが私の代に組合の旗を作成し掲げられたことは、大変喜ばしいことと自画自賛しています。

思えば大鉄協に顔を出し始めた12年ほど前

は競合他社の集りで腹の中の探り合いかと思ひながら参加しました。実際理事会に従事させて頂き、これほどねじ商社・業界に携わる従業員の為に真剣に活動していたんだと思い知らされました。組合活動を通じて組合の意義が分かった気がします。

広報委員会は今年も大鉄協の情報発信元としてお役に立てるよう邁進して参りますので、ご協力の程宜しくお願ひします。

## 講演会のテーマについて

経営委員長 近藤 淳

ここ数年経営委員として講演会等の企画を担当してきました。ご多忙の中参加賜りました組合員各位には、心から御礼申し上げます。

企画を立案する側に立って、考えることは、組合員に対するニーズの汲み取りと言う課題です。もとより、組合員各位のニーズは同じで有る筈はありません。その中で一番興味のあるような話題、或いは興味を喚起しそうな話題を選ぶことに苦心しました。幸いにしてお招きした先生方は、見識も高く、熱弁を奮って下さいました。経営委員会の企画が皆様の経営に何かヒントとなることが有ったならば、とても嬉しいです。

2月には気象予報士としてテレビでご活躍の正木明氏を講師にお招きして、勉強会を開催予定です。多くの組合員のご参加をお待ち申し上げます。

## 沢山のイベント

労務副委員長 大山 寛之

新年明けましておめでとうございます。平素は労務委員会の活動にご協力頂き、有り難うございます。

年始早々、株価が大幅下落し不透明な情勢が続きそうですが、大阪に関してはラグビーのワールドカップ・G20サミット・6年後の万博とイベントが目白押しです。

本年の労務委員会も負けじと沢山のイベントを企画しております。FEセミナーはスタンダードコースと加工体験コースを3月に開催す

るのを皮切りに、6月に工場見学、10月に図面の見方・描き方コース、11月にジュニアコースを開催する予定です。又、第3回FE検定も10月頃に実施する予定ですので、ふるってのご参加をお待ちしております。

本年も労務委員会の活動に、ご理解・ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

## 販促品完売御礼

業務委員長 堀内 龍夫

組合員皆様におかれましては新年をつつがなく迎えられたこととお喜び申し上げます。

さて、昨年の漢字が「災」とされる程、自然災害が多い年となり、いまだ復興の目途がたっていない場所もあるようです。大阪では台風21号がもたらした甚大な被害の為、事業継続を断念された会社もありました。改めて、自然の持つエネルギーの大きさに驚かされました。

悲観する事ばかりではなく、関西では、G20大阪サミットが6月に、またラグビーワールドカップの試合が東大阪ラグビー場であるなど、かなりの外国人が大阪を訪れる予想されます。東京オリンピック、大阪万博、IR等、インフラの整備が進んでいくと共に、我々の業界にも大きな影響があり、また締結部品がなくてはならない存在であることに誇りを持ちます。

また、今年は猪年です。猪突猛進は、勇気と冒險の象徴であるとされ、次の始まりに向けて新たなエネルギーを蓄え、次世代に向かう準備をする年であるといわれています。まさに、元号も変わり変化の年になっていくんであろうとわくわくしています。

さて、平素は業務委員会の各種事業にご協力を賜りまして誠にありがとうございます。特に昨年におきましては、販促品といったクリアファイルを販売させていただきましたところ目標の5000部があつという間に完売となり、心より御礼申し上げる次第です。また、例年販売させていただきました手帳、ダイアリー、カレンダーにつきましても例年通りのご購入をいただきましたことも重ねて御礼致します。

今後も、業務委員会の皆様、組合事務局のお力をいただき、少しでも組合財源確保に寄与できるよう努めてまいりますので、ご指導の程よろしくお願ひ致します。

# 支部だより

## 一層の結束で

中央支部長 桂 知伸

新年あけましておめでとうございます。

支部の皆様方におかれましては、今年は特に穏やかな初春をお迎えの事と思います。平素は支部活動にご協力を賜り誠に有難う御座います。

今年は大阪で我国初のG20サミットが、6月28日・29日の日程で開催され海外から沢山の方々が来阪されると予想されます。中央支部では昨年にG7伊勢志摩サミットが開催された「志摩観光ホテル」に宿泊し、サミットの雰囲気を体験してきました。本年度の行事としましては2月～3月で支部総会及び懇親会、4月初旬は恒例の野球観戦会を予定しています。それ以降の日程は総会で皆様と決めていきたいと思います。

今年、組合は任期満了に伴う役員改選になります。新体制になっても中央支部は一致団結して組合活動を盛り立てていきたいと思いますので、本年度もご協力とご理解の程、お願い申し上げます。

## 今、観光列車が熱い

東部支部長 本田 裕久

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかに新年をお迎え頂いたことと存じます。また、平素より支部活動にご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。

さて東部支部では、昨年10月5～6日にかけて丹後方面に懇親旅行に行ってまいりました。1日目は立杭焼を体験、伊根のもんどう見学、天橋立に宿泊。2日目には笠松公園から天橋立見学後、今回の目玉である丹後鉄道「黒松」号に。春から予約し貸切り、その日は少し風が強くてまたまに止まってしまいましたが、車窓から景色をゆっくり楽しみながら、イタリアンのコー

スに舌鼓を打って参りました。なかなか予約がとれない列車なので皆さんに喜んで頂いたと思います。焼物も出来上がり、そして次回はどんな旅行になるのか、また楽しみです。

東部支部の今後の活動として、2月の新年会後、4月には支部総会、7月に納涼会、秋に旅行を予定しております。今年も皆様のご参加を幹事一同お待ちしております。

## 出雲大社参拝

本田支部長 赤座 和宏

新年あけましておめでとうございます。平素は支部活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。まだ先ですが、大阪で万博が開催されることが決まり、我々ねじ業界にも明るいニュースの一つとなり期待が高まります。

さて昨年の支部活動は11月17日から18日に掛けて山陰方面へのバス旅行が印象に残っています。行きは金運上昇間違いなしの「金持神社」(かもちと読みます)へ参拝し金持ち気分になって今夜の宿、玉造温泉に到着しました。宴会、二次会、三次会と進み、まだ物足りなかった方は課外活動に出掛けたようです(笑)。

翌日は今回のメインイベント出雲大社への参拝です。旧暦10月は「神無月」といわれますが、ここ出雲だけは全国から八百万(やおよろず)の神々がお集まりになられることから「神在月」といいます。しかも当日は「神在祭」という神事が行われていて、図らずもこの日に支部旅行が重なったことの幸運を皆で喜びました。

参拝後、宍道湖畔で昼食をとり、そこでちょうどこの旅行中に誕生日を迎えた阪神ネジ株の山里氏をお祝い出来たことも旅の思い出になりました。そして再びバスにて歓談しながら帰路につきました。

今年度の行事は未定ですが、幹事様と相談して楽しい企画をいたしますのでご参加よろしくお願ひいたします。

## 新年を迎えて

**九条支部長 平田 政弘**

あけましておめでとうございます。平素は支部活動にご協力戴きまして誠に有難うございます。

景気の行方は良いのか？悪いのか？なかなか計りきれない状況が続いておりますが、2019年＝ラグビーワールドカップ開催、2020年＝東京オリンピック・パラリンピック開催、2025年＝大阪万博開催、2027年＝品川 ⇄ 名古屋リニア開通予定（品川 ⇄ 大阪は2045年開通予定）と2020年の東京オリンピック開催後の景気後退が危惧される中、意外にも大きなイベントが続きます。これらの相乗効果を期待しながら今年も歩んで参りたいと思います。今後の活動としましては3月に四国方面へ懇親旅行を予定しております。

最後に2019年が組合員の皆様方にとって素晴らしい一年になります事を祈念申し上げますと共に、本年もどうぞ宜しくお願ひ致します。

## 躍進の1年に！

**西部支部長 三木 茂晴**

新年あけましておめでとうございます。

組合の皆様、支部の皆様におかれましてはお健やかに新年をお迎えのことと存じます。平素は支部活動に御協力頂き、厚く御礼申し上げます。

さあ、今回も1年を振り返ってみましょう。

何と言っても台風21号、まいりました。風のチカラの恐ろしさ痛感しました。それと地震等の天災。もう来ないで！

楽しいところでは、冬のオリンピックと水泳での日本人大活躍。大坂なおみ選手のメジャー初制覇。二刀流の大谷選手、すごい。政治の世界はバッとしたことがなく残念。2025年大阪万博決定。個人的にはタイガーウィズの復活優勝、良かった。こんな1年でしたね。経済も安定的で、穏やかな年を過ごせました。

ところで、支部の方はと言うと、1月にフレンチ懐石の新年会と支部初の海外旅行（in台湾）を開催できました。今年はもっと行事があるのかなー？？

今年も明るい良き年になるよう、より一層の支部団結を計りたいと考えております。少々マンネリ化しつつある現状を打破して、皆様、今年もよろしくお願ひいたします。



## FE 図面セミナー開催

### 労務委員会 図面の見方・描き方学ぶ

労務委員会（梅田真吾委員長）は、10月5～6日の2日間大阪府立東大阪高等職業技術専門校（東大阪市）において第25回目となる「FEセミナー図面の見方・描き方コース」を開講しました。

当社は14社より20名が参加。同校の森由利子氏を講師として2日間にわたり機械図面の読図及びJIS規格に基づく製図・作図に関する知識及び技能を学びました。このセミナーは平成6年から毎年1回秋頃に開かれており、労務委員会が企画・運営に携わっています。

初日は午前中に機械製図の規格等について途中練習問題を挟みながら講義が行われ、午後

からはドラフターを使用した作図練習を行いました。また2日目は午前中に同じく寸法の記入法等について講義があり、午後からは機械部品を対象とした課題演習がありました。なお本コースは所定のカリキュラムに沿って運営されており、

2日間全14時間の出席  
履修者には  
同校より修了書が授与  
されます。



講義の様子

## 大阪平野を一望！

### 大鈿協&関西ねじ 合同ハイキングを実施

大阪鈿螺卸商協同組合と関西ねじ協同組合は、昨年10月28日に第5回目となる「合同ハイキング」を実施しました。当日は両組合より7社19名とその他組合関係者2名が参加。爽やかな空の下秋の山道を歩きました。

参加者一行は午前8時半に近鉄瓢箪山駅に集合。今回も世話を務めている増谷理事長よりコースについて簡単な説明があり、市街を抜け



参加者による集合写真

た後に野外活動センターである「自由の森なるかわ」を目指して六万寺谷口より入山しました。途中険しい山道に苦労する一幕があるも、休憩を挟みながら正午前に山頂付近の「鐘の鳴る展望台」（標高472m）に到着。昼食後に記念撮影を行いました。

昼食後、一行は信貴生駒スカイライン沿いに生駒縦走歩道を歩き、大阪平野を一望できる勝景地で再び記念撮影を行いました。十三峠を通り過ぎた後、午後2時頃に解散場所である西信貴ケーブル高安山駅に無事到着。各自解散となりました。なお、この催しは両組合による初の合同行事として企画されたもので、合計6回にわたり生駒山系を南北に歩く予定となっています。

【合同ハイキング世話人＝梅田真吾氏（梅田精密）、田中栄史氏（三協鉄工所）、増谷彰彦氏（増谷ボルト）】

### 優勝は連合Aチーム

### 福利厚生委員会 第10回テニス大会

福利厚生委員会（西出倫明委員長）は、昨年10月21日に大阪市此花区のミズノスポーツプラザ舞洲において第10回目となる「硬式テニス大会」を開催しました。当日は組合企業より11社41名が参加。見事な秋晴れの下テニスを楽しみました。

今回も予選リーグ、決勝トーナメント共にダブルスの団体戦形式で試合が行われ、連合Aチーム（コノエ・増谷ボルト・丸エム製作所）が見事優勝を飾りました。準優勝はサンコーワインダ



優勝した連合Aチーム



参加者による記念撮影

ストリーBチームでした。入賞チームは表彰式にて健闘を称えられ、増谷理事長より表彰状と副賞が手渡されました。また大会終了後には「エキシビジョンマッチ」として今回も参加者同士の交流試合が行われました。

今大会の出場チームは以下の通り。

池田金属工業（2チーム）、オーワハガネ工業、サンコーインダストリー（2チーム）、サンワ・アイ、谷川精螺、連合Aチーム（コノエ・増谷ボルト・丸エム製作所）、連合Bチーム（第一ボルト、竹上鈿螺、増谷ボルト、由良産商）

## 隨 想 投 稿 欄

### 苦手意識を克服

ミヤガワ金属販売(株)  
宮川 勝

日々の作業で製品のプレゼンをせねばならない事が度々あります。文章が苦手で表現力が乏しく、人をひきつけるプレゼンが出来なく困っていました。

何とか克服せねばと思い立ったのですが、今更教育訓練を受けるのも…ふと考えた事は趣味を生かして楽しくやっていけないかな?と言う事でした。

「何が得意か?」考えても思いつかず、最も優れていたのが、食べる事は嫌いではないな、又食い意地だけは人より強化されていると思ったのです。美味しいものを密かに見つけ、様々な店を開拓する事は得意分野ありました。

先ずは表現力を強化する事が先決だと考え、食べ物サイトのお店の口コミに食レポを投稿する事から始めました。先ず店の表看板から作業は開始されます。表の表情はその店の第一印象で最も重要視される一面で、この工程を無視してしまうと後に繋がりません。要するにプレゼンで言う表紙です!

次にお品書き、店内風景、料理の写真全てを写し、それらを人に興味をもってもらえる表現にするという作業です。料理の写真一つにしてもどうやったら美味しいように見えるか、角度、光加減はこれで良いのか等写真一つにでも色々な拘りがあります。ひょっとして私の写真一つでお店の評価が大きく変わってしまう可能性があるから特に神経を使う為大変な作業です。

後は写真で中々表現できない美味しさを追加文章で補う、正にプレゼンの最終工程です。匂い、風味、味というのは本当に写真で表現しきれない面がある為、センスが試されます。グルメ記者の文章を読みながら食に関する表現方法も勉強もしました(未だに表現は下手な

のですが…)

全て文章と写真が整い最後は投稿ボタンを押して完了です。完了後改めて見直すのですが本当に美味しい記事になった時には大満足です。自己判断ではありますが最近では人をひきつける投稿が徐々に出来てきたのではないかと思っております。

仕事のプレゼンも最近では苦手意識が消えてきました。いかにその製品を自分で好きになり、製品の良さを限りなく引だして人に確実に伝えられるかが大きなポイントです。何事にも前向きに考えて行きましょう。

### 向上心

(株)大和製作所  
梶山 誠

私がゴルフを始めたのは、学校を出て就職した会社に「ゴルフ部」なるものがあったのがきっかけでした。学生時代長年にわたり野球一筋で過ごしてきた私にとっては、「ゴルフなんて簡単な遊び」と甘く決めっていました。

父親のお古のクラブを持ち出し、先輩達と練習場へ行きました。ところが、球は思う以上に当たらず、「こんな筈では…」と痛感した事を思い出します。それ以来「ゴルフを上手くなりたい」と思い、熱心に練習場通いをするようになり、顔見知りの方に教えてもらう様になり、徐々に思う様に打てる(練習場では)迄になりました。しかし、コースは容易くありません。そこでコースを手に入れて、月例・クラブコンペに積極的に参加するよう努めました。

会社を5年で退職し、鉄鋼業界に入り、OS会に入会し、同時期にOG会が出来て、ますますゴルフの機会が増え、より熱心に取り組むようになりました。おかげで30歳半ば過ぎには、そこそこまともなスコアで安定して廻れる様になり、「こんな物かな?」と思い徐々にゴル

フ熱が冷めてしまい、それ以降は全く練習もせず、年に2~3回位しかコースに行く事が無くなってしまいました。

それでも、一年半程前に再びゴルフを真剣にやり始めましたが、クラブの進化に伴い、グリップの張り、打ち方が全く違い、昔の感覚は通用しない事に気付き、熱心に練習場通いをしています。コースに出れば良かったり悪かったり（もちろん後者がほとんど）で、「こんなにゴルフって難しかったのかな？」と現状悩んでいます。

今後どれだけ出来るのかはわかりませんが、やる以上「常に進歩」という向上心を持って取り組んでいきたいと思います。

## 即席ファン

マスター工業（株）  
稲 上 大 三

皆さんご存知ですか？今年と来年、世界的スポーツイベントが日本で開催されることを。

来年2020年はご存知、東京オリンピック。そして今年2019年はラグビーワールドカップ（W杯）です。4年前のラグビーW杯イングランド大会を覚えていますか？前評判を裏切る日本代表の大活躍、あと一歩のところでグループリーグ突破を逃しました。世界ランキング3位の強豪、南アフリカに対し試合終了直前の左隅への逆転トライ。今でもあの時の光景が頭に浮かび興奮します。

あの感動が今年味わえるのです。しかも地元東大阪で世界のラグビーが見られるのです。W杯開催の為に花園ラグビー場が改裝されました。世界レベルの競技場にするために72億円の改裝費を投じて照明・個別シート・大型モニターなどが新設されました。花園ラグビー場ではW杯は4試合行われます。

昨年10月26日にこけら落として日本代表と世界選抜の強化試合がありました。観戦してきました。当日は雨予報の金曜日午後7時にキックオフ。自転車で試合会場に向かう途中に雨が降り始め途中のコンビニで合羽を購入、いざラグビーの聖地「新花園」へ。

入口前には多くの屋台・売店が。目当ての代表ユニホームを着て、ビール片手にスタンドへ行くと思ったよりも空席が目立つ。大型モニターを正面に観るゴールポスト裏の席を確保、セパレートシートで思ったより座り具合は良い。

すでにゲームは前半15分、日本代表は劣勢である。プレー毎に歓声が響き、大型モニターに映る。テレビ観戦とは迫力が違う。さすが「新花園」72億の価値はある。気づくと観客席は満席に、雨は本降り、吐く息は白くなっていた。前半終了ハーフタイムになるとトイレにダッシュ。冷えた体をビールとポテトフライで温める。「トイレ綺麗っ」「ポテトセット高っ」これも72億の価値？

後半は場所を変えて観戦することに。ゴールポスト裏は少し遠いためバックスタンプに移動。もちろん立見になったが迫力が違う。みんな体デッカッ！選手同士が当たる音・選手の声が迫力を倍増させる。雨なんて全く気にならない。試合内容も後半になると迫力を増す。終了間際のワンプレー、日本代表がボールを繋ぎゴールへ向かう。先のW杯イングランド大会の再現のような逆転トライか？と興奮したが、味方（日本代表）の反則によりノーサイド。結果、日本選抜は世界選抜に28-31で惜敗した。いや～惜しかった、楽しかった。

東大阪市は街を上げてW杯を盛り上げている。各小中学校の正門にはW杯の垂れ幕が下がり市役所にはサイン入りジャージと写真が展示されている。否応なく盛り上がっているのは私だけかしら？早く来い来いW杯。9月22日花園開幕が待ち遠しい。4年に一度のW杯じゃない、一生に一度のW杯だ。



## 鉄チャン

(株)小川レール商会  
小 川 正 也

弊社は会社名にもあるように鉄道のレールとそれに付随する付属品として、レールクリップやレールフックボルト等を販売させて頂いております。勿論、鉄道のレールも販売しておりますので10年前に会社のホームページを開設してから個人の鉄道マニア（通称「鉄チャン」と言われる方々からも多く問い合わせを頂くようになりました。

「鉄チャン」にも色々のタイプがあるそうで、例えば①鉄道模型マニア②鉄道グッズコレクター③鉄道写真家④廃線探検家等…そのいくつかを併行して楽しむ鉄チャンもいるそうです。

そこで、今回は弊社のHPを見て商品を購入頂いた「鉄チャン」の一部の方々を御紹介させて頂きます。

神奈川県にお住いのS様は自宅の庭にミニ鉄道を走らせるために定期的にレールと付属品を購入頂き、仕事が休みの日にコツコツとレールを増設していくのがこの上ない楽しみという事で、素晴らしい鉄道を庭に作られました。その情熱と根気強さには頭が下がる想いででした。

また、K鉄道保存会のN様は廃止になった鉄道の貴重な車輌等を保存しようと有志が集まり出来た団体のメンバーで、鉄道の保存に必要な商品を購入頂いておりますが、自分達で保守点検をされているので、鉄道に対する知識も紙の上だけの知識ではなく実践に基づいた自信と誇りを感じさせるもので、こちらが逆に教えて頂く事も多いです。

次に、レール本体マニアのK様は小さい頃から家の近くの線路を何時間もぼーっと見ているのが好きだったと言う人で、弊社に訪問されて弊社にある錆びた残材のレールを愛おしそうに手で触れて回り、50KNレールの残材を見つけた時は歓喜の声を上げて、

「おお!! これは、50KNレールですね! 私はこれが特に好きなんですね!」

と言われる。確かにレールはkgにより大きさは違うが基本的に形は同じなので、なぜ50KNレールが好きなのか?と聞いてみると、

「このレールは腹部のRの曲線がとても綺麗なんですよ!」

K様は言われる。確かにそう言わると50KNレールだけが腹部のRはコカ・コーラの瓶の様に柔らかいRになっています。

HPを開設してから今まで出会えなかった色々な「鉄チャン」と知り会えた事によりその純粋なまでの探求心等こちらが教えて頂く事が多くあり、これからもレールを通じて今まで御縁のなかった人達と交流して新しい世界を少しでも広めていければと思います。

## 店舗から世相を!

(株)ナニワネジ  
小 西 弘 美

2015年の爆買いから早5年。時代が進む、「年を重ねる」につれて人も変わる様に店舗から見る風景も見方によっては違って見えるものです。

当社の周りもホテルの開業ラッシュでホテルの場所を尋ねられても分からぬ有様です。週末になればインバウンド消費に期待をかけたくなる程外国の方が増えました。

今年の冬には、当社の真正面に長期滞在型の大型ホテルが開業予定と成っており、電気の街日本橋は何処に行ったのでしょうか。先般も外国の方に「でんでんタウンは何処ですか?」と尋ねられ説明に困りました。

今は「Where is Kuromon?」となり、ア~これも時代かなと思いました。

店舗を構える当社に於きましては、販売方法に付いては世相を反映したネット販売が主流に成っている中で「原点回帰」! 対面販売の重要性「①話の中から可能性が広がる・②リピート率が高い」を見直しています。奇想天外な発想で店舗からスタートした当社に於いては販売方法にこだわり、いつまでもこの場所から次の時代を見届けて行きたいものです。

## サンコーユーインダストリーが6連覇 第70回野球大会・決勝戦を実施

福利厚生委員会（西出倫明委員長）運営のもと、第70回野球大会の決勝戦が昨年11月10日に山城総合運動公園（京都府宇治市）で行われました。当日は3試合が行われ、サンコーユーインダストリーAチームが優勝を飾り6連覇を果しました。

当日は大会2日目を勝ち進んだサンコーユーインダストリーAチーム、三笠・鉢螺、ヤハタ、由良産商の4チームにより3試合が行われました。大会最終日は本来昨年9月9日に行われる予定となっていましたが、荒天のため延期となっていました。当日の試合模様は次の通りです。

### ▽準決勝第1試合

由良産商 2-4 サンコーユーインダストリーAチーム

4回表まで両チーム無得点の投手戦となるも、同回裏サンコーヨーインダストリーの攻撃で先頭打者ホームラン。この回さらに1点を追加して2点リードとなり、由良産商を突き放します。由良産商は続く5回表に2点を返し同点に追いつくも、6回表にサンコーヨーインダストリーが2点を追加得点。由良産商は逆転を目指し奮戦しましたが、あと1本が出ず時間切れでサンコーヨーインダストリーの勝利となりました。

### ▽準決勝第2試合

三笠・鉢螺 4-6 ヤハタ

1回表三笠・鉢螺が四球の後盗塁に成功し、無死2塁からのヒットで初回から得点しました。

この回裏ヤハタもランニングホームランで同点に追いつきます。3回表には三笠・鉢螺から2ランホームランが出るも、同回裏にヤハタは満塁からの3ベースヒットなどこの回一挙4点を取り三笠・鉢螺を突き放します。三笠・鉢螺は続く4回の表ヒットを重ね1点を返すも同回裏ヤハタも1点を追加。時間切れとなり、ヤハタが打撃戦を制して決勝戦へと駒を進めました。

### ▽決勝戦

サンコーヨーインダストリーAチーム 14-0 ヤハタ  
サンコーヨーインダストリーの打線が爆発した試合となりました。先攻となったサンコーヨーインダストリーは初回から3点得点。その後も3回に2点、4回に1点、5回には一挙9点を追加するなど圧倒的な強さを見せつけました。一方ヤハタは優勝を目指し果敢に挑むも、打線が繋がらず惜しくも敗れました。

試合後行われた表彰式では西出委員長より優勝したサンコーヨーインダストリーAチームに真紅の大優勝旗のほか、記念カップや表彰状が授与されました。また準優勝のヤハタチームにも同じく表彰状などが手渡され、来場者による健闘を称える拍手に迎えられました。また、表彰式ではこの他監督推薦による個人賞として北村剛選手（サンコーヨーインダストリー）がMVP賞に、原田幸弥選手（ヤハタ）が敢闘選手賞に選ばれました。



優勝・サンコーヨーインダストリーAチーム



準優勝・ヤハタ

# OS会の頁

## 未来を問え

ヤブモト工業(株)  
藪 本 裕 寛

OS会2019年のテーマは「未来を問え」としました。来年には東京オリンピック、そしてその5年後には大阪万博が控えておりますが、我々世代の未来は決して楽観視できる状況ではないと考えています。就職氷河期に社会に出て、失われた20年という時代を過ごし、新聞や経済誌等で将来予測として挙げられているのは少子高齢化と人口減少、政府財務の悪化、環境変化による自然災害の増加等、ネガティブな要素が溢れています。ただ、そんな中でも我々後継経営者には未来に対し明るいビジョンを描いていくことが求められます。

また、今後会員が迎えるであろう各社における世代交代の局面で、過去と未来を天秤にかけるような場面が訪れるかと思います。そんな状況で迷った時には「未来を問え」と自らに語り掛け判断していきたいと思っています。同じ世代、業界、境遇に置かれた仲間と共に同じ時間を過ごし、未来について語り合いながら、将来のねじ業界を担う人物を育む場にしたい、というのがこのテーマにした背景、なのですが、ここでは少し裏話をお話しさせて頂こうと思います。

私は音楽が好きで、年に1度、新潟県苗場スキー場で開催されている音楽イベント「Fuji Rock Festival」に10年以上、毎年参加しています。今年見たライブのなかで印象的な場面がありました。時間があれば見ようかな、程度に考えていたアーティストのライブ会場に、夜、小雨の降るなかで足を運びました。20年以上前から知っている日本人バンドで、そこまで思い入れのあるバンドではなかったのですが、独特の雰囲気で進む彼らのライブにどんどんと引き込まれていきました。そしてライブ中のMCで、東日本大震災や以後の価値観の変化について熱い思いを語るなかで観客に向けて発せられた言葉が「未来を問え!」だったのです。会場の特殊な雰囲気もあり、自分の心に突き刺さる一言でした。

ちょうどOS会の代表幹事が内定したばかりのタイミングで、テーマについて考えていたのですが、OS会のテーマとしては重すぎるかな、硬すぎるかな、適切じゃないかな、というような思いもあり、決めかねていました。そんななか、後日開催した幹事の集まりでテーマに関する話をしながら、幹事の隅田君が発した言葉が「『未来』とかどうでしょう?」だったのです。

そんなわけで、今年1年、未来を問い合わせながらOS会を引っ張っていきたいと思います。至らぬ点も多々あるかと思いますが、ご支援ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

最後にお願いです。今年のOS会は昨年卒業が7名、退会1名(退職による)、入会1名の計7名減、26名でのスタートとなります。以前から課題としている会員数の減少に歯止めがかからない状況です。当会に興味をお持ちの方、またご紹介頂ける方がおられましたら是非ともご連絡をいただきたく、重ねてお願いを申し上げます。

## 個 性

(株)ホンダ鉄螺製作所  
本 田 和 寛

「先天性橈尺骨癒合症(せんてんせいとうしゃくこつゆごうしょう)」という手の障害について書こうと思います。

先天性橈尺骨癒合症とは、生まれつき肘の近くで、前腕の橈骨と尺骨が癒合している状態です。男児に多く、両側性の症例も見られます。前腕の回旋運動制限が主たる症状ですが、多くは手のひらが下を向く前腕回内位で固定されています。要は手のひらを上に向けることができません。なかなか見た目だけではわからず、日常生活上特に問題もないのに、「お茶碗の持ち方がおかしい」「洗顔時に手のひらで水をためることができない」などといったケースにより初めて障害と判明することもあります。

私の場合は、二歳の時に手足口病になり病院で受診したところ、先生に手のひらを見せるよう言われたのですが、手のひらを上に向けるこ

とができず、腕の異常に気づき病気どころではなかったそうです。

幼少期から学生時代は、ちょっとしたことが不便に思ったり、やりにくいなと思うことはありました。独自の方法でなんとかなってきましたので特に障害と思うことはありませんでした。それは両親がサッカーを習わせてくれ、サッカーが好きで熱中できる環境にあったことが大きな要因だと感じています。

社会人になり転機が訪れました。就職先の先輩に「手、なんかおかしくない」と指摘され、そして「こういう時はどうするの？」と聞かれ一つ一つ説明していくと、なんとその先輩は爆

笑するのです。初めての光景でしたが、その時は「笑いが取れるんだ」と新しい自分に出会えたような気がして、「個性」「武器」だと思うようになりました。それからは手のことを指摘されれば、エピソードを織り交ぜ面白おかしく話すことで、相手との距離を縮めています。

今後私が乗り越えなければいけない壁は、ゴルフです。ドライバーを振れば常にスライス回転、もちろんコースに出ればOBです。目標は100切りなので、この手でも教えてくださる方は連絡お待ちしておりますので、よろしくお願い致します。



## 野島製作所がV3

### 福利厚生委員会 第45回ボウリング大会を開催

福利厚生委員会（西出倫明委員長）は、2月3日に第45回目となる「ファミリーボウリング大会」を弁天町グランドボウル（大阪市港区）で開催しました。当日は組合企業10社より18チーム54名が参加。今年も野島製作所が3ゲーム合計1606点の好成績で見事優勝。3連覇を果たしました。

当日は大会に先立ち鈴木啓次副理事長が挨拶に立ち、「今回で45回目となるが今後も続けていってほしい。今日はケガの無いように楽しんで頂ければと思う」旨話しました。大会関係者による景品付きのジャンケン大会が実施された後、鈴木副理事長、西出委員長、同委員の竹上浩史氏の3名で始球式を行いました。大会では笑顔が絶えない和気藹々とした雰囲気の中、参加者は皆思い思いにゲームを楽しみました。

3ゲームを終えた後には表彰式が行われ、優勝した野島製作所チーム（海中一泰、海中美幸、野島淳の各氏）をはじめ、増谷理事長より優秀な成績を残した個人やチーム、またブービー賞を獲得した参加者に賞品やトロフィーなどが手渡されました。

当日の主な成績は次の通り（敬称略）

▽団体（1チーム3名、数字は3ゲーム合計。  
ハンデ含む）



優勝・野島製作所チーム

優勝=野島製作所（1606点）

準優勝=コボリ（1561点）

3位=岡ボールトAチーム（1420点）

団体ベストゲーム=コボリ（567点）

▽男子個人(数字は3ゲーム合計。ハンデ含む)

優勝=海中一泰（野島製作所、603点）

準優勝=石田匠（コボリ、584点）

3位=大信拓也（コボリ、533点）

男子個人ベストゲーム=石田匠（223点）

▽女子個人（同前）

優勝=海中美幸（野島製作所、539点）

準優勝=西尾絵里（大丸鉄螺製作所、525点）

3位=松元愛佳（三笠・鉄螺、469点）

女子個人ベストゲーム=田中沙織（増谷ボルト、206点）

## 紀州ファスナー工業を訪問 労務委員会 工場見学会ひらく

労務委員会(梅田真吾委員長)は、昨年10月12日に工場見学会を開催しました。当日は組合企業19社より39名が参加。紀州ファスナー工業(株)(和歌山県御坊市、中江良一社長)の本社工場を見学しました。

見学会では初めに梅田委員長が挨拶に立ち、関係者への感謝を述べた後に「見学は1年越しの実現となる。伸線から表面処理まで一貫生産を行う工場ということで今日という日を非常に楽しみにしていた」旨話しました。続けて中江社長が挨拶に立ち「数年前からお声掛け頂いていたが実現まで時間がかかってしまった。今日の見学が少しでも参考になればと思う」旨話し、参加者一行を歓迎しました。

同社御坊工場は2010年に設立された紀州ファスナーテクノ(株)が前身となっており、2013年に第一工場(めっき及び梱包)を、翌2014年に第二工場(伸線加工)を新設するなど設立以降拡張を続けています。同所の生産能力は月産約1200トン(約1.2億個)で従業員数は製造部門である紀州ファスナー工業(株)と販売部門である紀州ファスナー(株)を併せて約130名。主な分野別の販売先としては自動車・車両関係が約6割、住宅・建築関係が約2割、機械・電機・その他が残りの約2割となっています。

会社説明の後行われた工場見学はグループ別に行われ、参加者は伸線から成形、ねじ切りそして表面処理、梱包とねじ製品が完成するまでの全工程を見学しました。このうち約200機のタッパーが並ぶねじ切り工程では製品供



挨拶する中江会長



中江社長

給用のAGV(自動無人搬送車)が動く様子を、また圧造工程では金型・治工具の管理に使用する自動立体倉庫をそれぞれ見学し、最新鋭の設備を前に参加者からは驚きの声が上がりました。

質疑応答後には創業者である中江理廣会長が挨拶に立ち、同工場の設備について自身の思いを述べた上で「ナットに関わる様になって66年ほど経つが、誰にも負けない気持ちで日々仕事をしている」旨話し、来訪への感謝を述べました。この後関係者より謝辞が述べられ、続けて記念撮影を行った後に閉会となりました。参加者一行は午後6時過ぎに帰阪し、その場で解散となりました。



伸線設備の説明を受ける一行



出席者による記念撮影

## 講演会テーマは「事業継承」 毎年恒例の経営講演会&忘年会ひらく

昨年12月7日にホテルモントレグラスミア大阪(大阪市浪速区)において毎年恒例の経営講演会ならびに忘年会を開催しました。講演会では「ベンチャー型事業承継」をテーマに、主に家族経営の中小・零細企業を対象とした事業継承について講演が行われました。

忘年会に先立ち行われた講演会は経営委員会(近藤淳委員長)運営の下開催され、「ベンチャー型事業承継のススメ」を演題として1時間半行われました。講師は(株)FBMコンサルティング(大阪府)の大井大輔氏。講師の大井氏はベンチャー型事業承継について「先代から受け継ぐ有形・無形の経営資源をベースに、新規事業など新たな領域への挑戦を通じて永続的な経営を目指すもの」と説明。また続いて「以前は第二創業、経営革新と呼ばれていたがそれではワクワク感が足りない。ゼロから立ち上げるベンチャーでもなく、先代と同じ商売を続ける事業継承でもない継承を表す単語として『ベンチャー型事業承継』という言葉が生まれた」旨話しました。大井氏によればこの「ベンチャー型事業承継」という言葉は昨今注目されており、近畿経済産業局など政府関連機関発表の資料にも登場するようになったそうです。



近藤委員長

続く講演では途中家族経営企業の強みや弱み、継承を成功させるためのポイントなどについて先行事例を紹介しながら解説しました。また講演の締めくくりには「家族経営の企業を承継する際、家族関係など様々な問題が複雑に絡んでくる」と述べた上で「家族が存続を望むならば、必ずや企業は存続できるのではないか」旨力強く述べました。



講師の大井氏

続いて行われた忘年会は総務委員会(宮川勝委員長)の運営の下で行われ、同委員の鈴木偉之氏(鈴木製作所)が司会を務めました。忘年会は初めに増谷理事長が挨拶に立ち「これが理事長として最後の忘年会となる。今日は年末のお忙しい中かくも多数の方に出席頂き、厚く御礼申し上げる」旨話し、出席者へ感謝を述べました。この後相談役・理事である池田哲雄氏(池田金属工業)が乾杯の発声を務め、出席者はおよそ2時間程度途中余興のプロレスやビンゴゲームを交えながら和気藹々と行く年を送りました。

この他忘年会では今年2月をもって退職される当組合前事務局長の中西真吾氏より挨拶があり、中西氏は「歴代6理事長に仕えさせて頂きました。長年に渡りありがとうございました」旨感謝の言葉を述べました。



講演会の様子



忘年会の様子

# シリーズ 私の宝物 「ボーイスカウト活動」

(株)三笠・鉄螺  
黒田 達也

「ボーイスカウト」と聞くとイメージするのはキャンプやハイキング・募金などでしょうか。活動の内容は、野外で子どもたちの自発性を大切に、グループ活動を通じて1人1人の自主性・協調性・社会性・たくましさやリーダーシップなどを育んでいきます。ボーイスカウトは1907年にイギリスで始まり、今では世界169の国と地域で約4000万人、日本全国では約10万人が活動しています。この活動についてNASAは、「スカウト活動を通じて学ぶリーダーシップやチームワーク・ライフスキルなどが意欲的で優秀な大人を形成する助けになる」とし、アポロ計画で月面に降り立ったクルーは12人中11人がボーイスカウト出身者なのです。

このボーイスカウトに出会ったのが小学3年生の時。ボーイスカウトの制服がカッコよく見え、「あの制服を着てみたい!」という気持ちで入りました。高校生の時に「富士章」という最高位の章を受章し、東宮御所や総理官邸へお招き頂き皇太子様や当時の内閣総理大臣と接見をさせていただいた時の緊張感は、今でもはっきり覚えています。又、大学生の時に南米チリで開催された「世界ジャンボリー」という世界中のスカウトが集まる大会に参加し、ブラジルでのホームステイ等約1ヶ月間を仲間と共に海外で過ごした経験は、今でも大切な思い出です。

今は指導者として地域の子どもたちへ指導をしながら、成人指導者の育成などにも携わっています。全てボランティア活動ですが、人様の子どもを預かる以上、「責任あるボランティア」として活動計画や安全管理などには手が抜けません。しかし、子どもたちとの活動では様々な

事がありました。ナタやナイフで手を切って病院へ搬送したり、ハイキング中に迷子になり探し回った事もありました。

又、無人島でキャンプ中に熱湯が入った鍋を倒して足をやけどし、船着場まで子どもを背負い救急搬送をした事もありました。その1つ1つがその時は大変な事でしたが、小さな失敗を繰り返しその反省を次に生かす事で、子どもたちも私も成長を重ねる事が出来たのではないかと思います。平成27年には指導者としての功績が認められ、「振興国会議員連盟表彰」を頂きました。

私がボーイスカウト活動で学んだ事全てが、社会人になった今様々な場面で実践が出来ていると感じます。社会人になって気付く大切なこと、学校では学べない事を少しでも子どもたちへ伝え、「より良き社会人の育成」にこれからも努めたいと思います。休日は活動への参加などで家を不在にする日が多いですが、家族が理解をしてくれている事に心から感謝をしています。今の私にとって、ボーイスカウト活動を楽しむ子どもたちの笑顔や、成長を感じられる事が私の報酬であり、宝物となっています。



## 表紙のことば

### 海から臨む富士夜景

(株)丸エム製作所 富田 郁夫

静岡県は「三保の松原」で、富士山の堂々とした姿と青い海の「静と動」が切り取れた。富士山とその麓の街明かりを押さえるには、どの位置

からの撮影が最適なのか、又、満月で雲の無い条件を得るには、事前の気象情報収集も欠かさず必要なことでした。最高のシャッターチャンスを得るために運を味方にするだけでなく事前準備を怠らず、これからも人に感動を与える作品を生み出すべく、撮影技術を磨き続けたい。

## 今後の主な年間スケジュール

2019.2

日 時				行 事 (予 定)	場 所
2	3 12 20	日 火 水	10:00 15:00	第45回ボウリング大会 勉強会(労務委員会) 広報誌(96号)発行	弁天町グランドボウル ホテルモントレグラスミア大阪
3	8~9 6 6 19~20	水 水 水	9:00 15:30 16:30 9:15	第32回 FEセミナー(Stコース) 三役会 理事会 第3回 FEセミナー(加工体験)	鐵鋼会館 鐵鋼会館 鐵鋼会館 ポリテクセンター関西
4	24 24	水 水	13:30 15:30	三役会 理事会	鐵鋼会館 鐵鋼会館
5	22	水	14:00	通常総会	ヴィアーレ大阪
6	未定			第71回野球大会 キャプテン会議	未定
7	10 10 21 28	水 水 日 日	15:30 16:30 9:00 9:00	三役会 理事会 第71回野球大会(1~2回戦) 第71回野球大会(2~3回戦) ねじ流通商社経営実態調査票、組合員に配布	鐵鋼会館 鐵鋼会館 村田機械(神足球場) 村田機械(神足球場) (8月回収)
8	4 25	日 日	9:00	野球大会(1~3回戦)予備日 第71回野球大会(準決勝・決勝他)	村田機械(神足球場) 太陽ヶ丘球場(宇治市)
9	8 11 11 20	日 水 水 金	15:00 16:00	野球大会(準決勝・決勝他)予備日 三役会 理事会/役員懇親会 広報誌(97号)発行	太陽ヶ丘球場(宇治市) 鐵鋼会館 鐵鋼会館/未定
10	4~5 23	水	9:00	第26回 FEセミナー(図面の見方・描き方) 第3回 FE検定	テクノセンター東大阪 鐵鋼会館
11	13 13 未定 24	水 水 日	15:30 16:30 9:00	三役会 理事会 第8回 FEセミナー(Jrコース) 第11回 テニス大会	鐵鋼会館 鐵鋼会館 鐵鋼会館 シーサイドテニスガーデン舞洲
12	6 6	金 金	16:30 18:30	講演会 忘年会	ホテルモントレグラスミア大阪 ホテルモントレグラスミア大阪
2020 1	10	金	10:30	新年互礼会(関西ねじ様と共同開催)	シティプラザ大阪

\*上記は予定ですので、ご確認をお願い致します。

### 編集後記

ついに平成最後の機関誌となりました。5月には皇太子徳仁親王が即位し平成から新元号に改元されます。息をつく暇もないほど早いスピードで変化する社会と時代の境界を目の当たりにすると、何か昭和が遠い昔のように感じております。

ご寄稿頂いた皆様には心よりお礼申し上げます。  
本当にありがとうございました。(藤森裕介)

発行所  
〒542-0081 大阪市中央区南船場2-6-10  
(ツチノビル)

**大阪鉄螺卸商協同組合**  
電話 (06) 6271-4550

印刷所  
〒537-0013 大阪市東成区大今里南2-5-5  
**株式会社 ベン・アート**  
電話 (06) 6973-3338

# 大阪鉢螺卸商協同組合の 保険相談窓口

大阪鉢螺卸商協同組合では、組合員の皆様のための、保険相談窓口をご用意しております。既にご加入の保険の見直しや、新たにご加入になるときのご相談等を承っておりますので、是非ご活用ください。

## 取扱商品

医療・がん・傷害保険

生命保険

自動車保険

超保険  
超ビジネス保険



火災保険

賠償責任保険



\* 生命保険・医療・がん保険のお引き受けは、東京海上日動あんしん生命(株)の商品で  
(株)東海日動パートナーズかんさい 大阪南支店にて引き受けとなります。

この他にも多数商品を取り揃えております。  
お見積もり、ご相談は無料ですので、  
お気軽にお問い合わせください。

## お問い合わせ先

大阪鉢螺卸商協同組合

担当：熊谷

〒542-0081 大阪市中央区南船場2-6-10

ツチノビル

TEL 06-6271-4550 FAX 06-6271-0514

提携代理店

株式会社東海日動パートナーズかんさい

TEL 06-4963-2813

大阪南支店 担当：井上

FAX 06-4963-2814

〒541-0041 大阪市中央区北浜2-6-26 大阪グリーンビル4F

引受保険会社 東京海上日動火災保険株式会社  
大阪南支店 直轄S

TEL 06-6203-0821